

三年先の稽古

～3年後、大輪の花を咲かせるために～

1学年通信 6月号

令和4年 6月24日(金)発行

Vol. 3

文責：1学年主任 今 成 哲

掃除をするということ

大学を卒業し社会人となったとき、一番最初に怒られた内容は掃除のことだった。教員生活1年目、職員トイレの担当だったが、掃除が行き届いていないと当時の校長と用務員に叱られた。それからは、生徒と一緒に私自身も率先して掃除をするようにした。

思い返してみると、私が所属していた大学相撲部は1年生が、練習前と後に稽古場の掃除を1時間ほどしていた。出稽古にいくと、強豪と呼ばれる学校・道場ほど稽古場がきれいだった。

例えば、学校のトイレ。掃除をしていないトイレを見たとき汚いと思っても、きれいに掃除してあることを凄いと思う人は少ない。ゴミが落ちていることには気づいても、ホコリのないことには気づかない。伸び放題になっている雑草は見えても、草取りが行き届いていることは見過ごしてしまう。君たちは良さと悪さ、どちらが目につくだろうか。**一生懸命掃除に取り組む人は、その苦労や大変さを体感しているのだから、良いものを目にしたとき、その良さの陰にある、人の汗や努力に、そして思いまで感じ取ることができる。**良さを感じるものの見方は、他者を認め理解し尊重することへと繋がっている。

大間高校は毎日15分生徒全員で掃除をしている。さて、毎日の掃除は、同じ事の繰り返しの作業になっていないだろうか。「今日は床が汚いから、水拭きをしよう」と考えて掃除はできているか。毎日の掃除に真剣に取り組む、他者の気持ちがわかる人になろう。きれいにする行為は、あなた自身の心を磨くことにもなる。

5月10日(火) フラワーデー

高校生になって初めての学校行事「フラワーデー」を実施しました。当日は天候にも恵まれ、大間幼稚園の園児と一緒に、プランターに花を植えました。完成後は、1組は老人福祉施設「くろまつ」へプランターを贈呈に行き、2組は校舎の周りにプランターをキレイに配置しました。水やりを忘れずに、少しでも長くキレイな花を咲かせ続けてほしいと思います。



5月25日(水) 交通安全・防犯教室

大間警察署の方を講師に招き、交通安全・防犯教室を実施しました。防犯ビデオ上映・澤口均氏による講話の他に、11HR 館脇美咲、12HR 田中柊雅が交通事故防止について、全校生徒・教員の前で、素晴らしい発表を行い、頑張りました。

暖かい日が続くようになり、登下校も徒歩や自転車の人が見られるようになりました。交通事故を起こさない、巻き込まれないように注意していきましょう。



青森県高等学校 総合体育大会「君が創り 君が輝く 時代となれ」

5月下旬から6月上旬にかけて、青森県高等学校 総合体育大会が開催されました。1学年からは男子陸上部、男女バスケットボール部、女子バレーボール部が参加しました。各部とも健闘しましたが、悔しい結果だったようです。高校総体の成功点や反省点を生かして、新人戦に向かって頑張り続けてください。戻ることができないのが部活動です。後悔も反省も、生かすためには前に進むしかありません。前に進めないときは相談に乗ります。

頑張っているのは知ってるけど、応援者だからあえて言います、「もっと頑張れ！」



6月10日（金） 耐久遠足

全校生徒が完歩を目指して、暑い中頑張って歩き続けました。チェックポイントを一瞬で通り過ぎる元気な男子、こまめな休憩と水分補給をしながら歩く女子、最後には全員で豚汁を食べました。男子は1学年全員が円となり、さらに教員も輪に誘ってくれました。大間高校5年目ですが、初めての光景でした。ぜひ、これからも続けてほしいです。また、お母さん方には豚汁調理に協力していただき、本当にありがとうございました。一番多い生徒だと3杯食べていました。

